

85周年記念セミナー

カンボウプラス株式会社は、2024年に創立85周年を迎え、新技術・新製品をお客様に発信するセミナーを開催しました。

来場されたお客様は、大阪・東京合わせて約120人。セミナーでは、各製品の営業担当者がプレゼンをしました。その中でもSPACECOOL株式会社が開発したフィルムを使用した「REI KEEP」シートは、シート下での体感が約-10℃になるというシートで、猛暑対策として注目が集まりました。用途として、業務用ではトラックシート、テント、暑くなりやすい工場内の天井への敷設、日用品では日傘や帽子や窓の日よけなど様々な展開が期待されます。

当社はこれからも「新加（シンカ）する企業」をスローガンに、人々の豊かな生活を支える企業を目指していきます。

*REI KEEP…SPACECOOL株式会社が開発した放射冷却フィルムを複合した膜材料



セミナーの状況



展示ブースでの様子



REI KEEPの展示



災害関連商品の展示



粘着商品の展示



DIG REAL商品の展示

当社商品のご紹介

当社では、環境に優しい商品、災害時に役に立つ商品の開発、販売に力を入れています。
2024年も大阪・関西万博をはじめ様々な場面で当社の商品が採用され、新商品も誕生しました。

■大阪・関西万博で『SPACECOOL』を使用したB種膜構造物

大阪で55年ぶりの開催となる大阪・関西万博のパビリオンのひとつで『SPACECOOL』を複合したB種膜材料が採用されました。

同素材は、SPACECOOL株式会社が開発した特殊な光学フィルムを表面に複合しており、通常の反射機能に加え宇宙空間へ放熱する“放射冷却”機能で、通常の遮熱材よりもさらに約 -10°C の温度低下が期待される素材です。

日本ガス協会が出展する「ガスパビリオン おばけワンダーランド」の外幕に採用され、真夏の熱中症対策素材として大きく期待されています。



ガスパビリオン おばけワンダーランド 全景



ガスパビリオン おばけワンダーランド 内部



ガスパビリオン おばけワンダーランド 夜景



■ フジツボ対策ターポリン「カンボウマリンスター」

2024年秋にリリースした「カンボウマリンスター」は、海洋汚染や海洋産業での被害、美観の阻害のもととなるフジツボの付着を抑制するターポリンです。フジツボは海洋に停泊する船や生け簀（いけす）・漁網などに定着し、燃料効率の低下や漁網の損壊などの大きな被害をもたらします。また、美観を損なうだけでなく異臭を発生させ周辺の環境を汚染する元凶となっています。

「カンボウマリンスター」は、厚手PVCターポリンの樹脂の中にフジツボが忌避する薬剤を混練しています。忌避剤の効果で長期間にわたり、フジツボの定着を抑制させることに成功しました。使用している薬剤は、漁船の船底塗料として実績のあるもので、海洋への影響も問題ないものを選定しています。

2026年度の本格採用を目指して、今年度はいくつかの案件で実証実験を始めています。

美観維持のコスト削減 **フジツボ対策ターポリン**

カンボウ マリンスター

受注生産品

フジツボが付着したターポリンの洗浄作業の削減や作業環境の改善に貢献します。

通常のターポリン

フジツボが大量に付着

試験検証
2ヶ月後

カンボウ マリンスター

フジツボの付着無し

■ フジツボが付着するメカニズム

	表面に汚れや植物性プランクトンが付着	植物性プランクトンを捕食する動物性プランクトンが集まる	動物性プランクトンを捕食するフジツボが定着
通常ターポリン			
フジツボ対策ターポリン			

忌避効果発揮

■アップサイクル商品の企画・PR

SDGsの取り組みとして、製造時に発生する端材や廃液、廃棄物などを利用したアップサイクル商品ブランド「DIGREAL UPCYCLED COLLECTION」を立ち上げ、地球環境に優しい商品の企画・販売を行っています。2024年は新たにカードケース・コインケース組み立てキットをラインナップに加えました。

また、環境イベント「ECO縁日」に出展し、企画した商品の即売会、ワークショップを開催しました。お客様が実際に商品を手に取り、活動について興味を持っていただく機会となりました。

地域イベント「大津ジャズフェスティバル」への出展は3回目となりますが、即売会に加えステージ上のバナーと入り口のポールサインを提供させていただきました。今後もイベントへの出展を通して、地域社会貢献およびPRを行っていきます。



大津ジャズフェスティバル 商品即売会の様子



大津ジャズフェスティバル ワークショップ開催時の様子



大津ジャズフェスティバル ステージ上のバナー



大津ジャズフェスティバル 入り口のポールサイン



Eco縁日ブース



Eco縁日ブース 商品即売会の様子

品質について

品質方針

福井工場は、全員の責任と役割を明確にし、お客様の満足度向上に努める。

福井工場は、法令を遵守し、社会的規範となる。

福井工場は、設定した品質目標を達成させ、かつ継続的に改善する。

福井工場は、品質マネジメントシステムの有効性を定期的に見直す。

改定 2013年12月1日

品質体制

福井工場では、当社製品を安心してご使用いただける様、安全性・製品品質向上・生産向上のために、係長・班長を中心にグループとなり、積極的に活動に取り組んでいます。

安全性の向上



ゼロ災

- 安全パトロール
- リスクアセスメント
- KY活動

製品品質の向上



小集団活動

- 加工条件の改訂
- 作業手順書の見直し
- 工程検査の徹底

生産性の向上

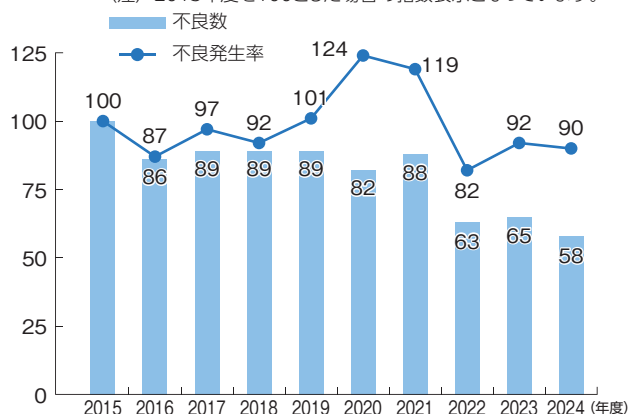


5Sの推進

- 作業環境の改善
- 定期的な設備点検・清掃
- 3S活動報告会

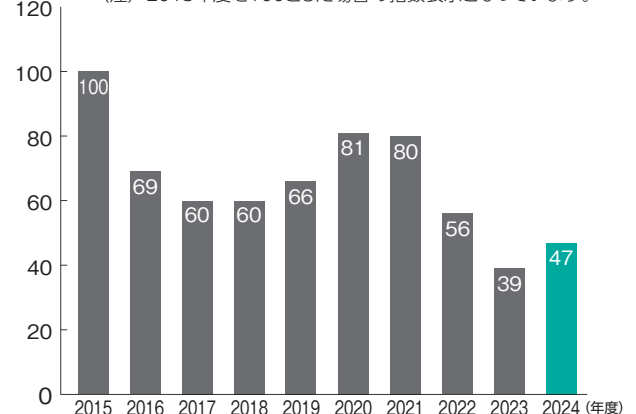
不良品発生件数推移

(注) 2015年度を100とした場合の指数表示となっています。



苦情発生件数推移

(注) 2015年度を100とした場合の指数表示となっています。



加工要因では、工程内管理を確実に実施し、「作業手順書の見直し」「加工条件の改訂」「工程内検査の徹底」などの活動で、不良品発生低減に取り組んでおります。設備要因では、不良発生を抑えるため、設備点検・清掃を定期的の実施し不良発生に歯止めを掛けています。

また、作業環境の改善を実施しており、衛生面からも不良低減に努めています。

これら様々な活動で、当社製品を安心してご使用いただける様、取り組んでまいります。